



平成 23 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 中日本鑄工株式会社
代表者名 取締役社長 鳥居 祥 雄
(コード番号 6439 名証第 2 部)
問合せ先 取締役総務部長 早川 潔
(TEL. 0563-55-4477)

平成 23 年 3 月期通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 22 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 23 年 3 月期通期業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期連結業績予想値と実績値との差異 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,220	10	20	10	0.53
実績値 (B)	3,721	39	77	103	5.46
増減額 (B-A)	501	29	57	93	—
増減率 (%)	15.6	291.0	287.3	935.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	2,080	△335	△274	△288	△15.21

2. 平成 23 年 3 月期個別業績予想値と実績値との差異 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,190	10	20	10	0.53
実績値 (B)	3,702	41	78	100	5.30
増減額 (B-A)	512	31	58	90	—
増減率 (%)	16.1	316.6	293.2	906.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	2,057	△331	△271	△288	△15.21

3. 差異の理由

当連結会計年度の業績につきましては、売上高は、連結、個別共に当初の予想を上回りました。これは当社が取扱う鑄物製品（油圧部品・自動車部品）が当連結会計期間後半に予想以上に堅調に回復したことが主たる要因であります。また利益面につきましても、売上高の増加に加え、鑄物材料価格の落ち着き及び経費削減効果により営業利益、経常利益、さらに投資有価証券売却益等の計上により当期純利益がそれぞれ当初の予想を上回りました。

以 上